

健康長寿で かじーさびら

今年度、市内では118人がカジマヤー(数え年97歳)を、22人が100歳を迎えました。敬老の日に合わせて、松本市長がカジマヤーを迎える方々のお宅を慶祝訪問しました。

かじまやーぐす〜じ

保志門 繁さん

長寿の秘訣は?

「よく食べて、よく寝ること」

特技の絵画・版画で、
沖展や県文化協会で活躍!



かじまやーぐす〜じ

山田 栄三さん

長寿の秘訣は?

「野球観戦」

大の巨人ファン!!
巨人が勝った日はHAPPY★



かじまやーぐす〜じ

伊志嶺 恵徳さん

長寿の秘訣は?

「多趣味で好奇心旺盛」
「指笛王国おきなわ」の
最高齢メンバー!



かじまやーぐす〜じ

本村 照子さん

長寿の秘訣は?

「好き嫌いをなく何でも
食べること」

県内7番目の運転免許取得者!



かじまやーぐす〜じ

與那覇 つや子さん

長寿の秘訣は?

「グラウンドゴルフ・
よく食べること」

元気な家族のおかげで元気!



かじまやーぐす〜じ

渡口 美津子さん

長寿の秘訣は?

「よく食べて、よく笑うこと」

今度、ひ孫が誕生予定!



10/1 浦添の安全背負って!中部地区操法大会

沖縄県の中部地区の消防団6チームによる、消防操法大会が沖縄県消防学校で行われ、浦添市はポンプ車操法および応用操法の2部門に2チームが参加しました。雲一つない青空の中、総合指揮者の仲村和文さん(浦添市消防団副団長)の号令により、日頃の訓練成果を十分に発揮しました。大会では、隊員の規律や迅速な行動、チームワーク、機械器具の精通などが審査されました。

ポンプ車操法および応用操法の2部門に参加した前里幸雄さんは、「災害が発生したことを想定して行う日頃の訓練は厳しいです。ただ、学べることも多く、自分の今後の可能性を伸ばしたい人にぜひ消防団に入団してほしい!」と話しました。



10/13 第80回浦添市戦没者追悼式

戦後81年を迎えた今年、第80回浦添市戦没者追悼式が浦添城跡内の浦和の塔前で行われました。式典には松本市長や市議会、自治会関係者など約80人が参加し、戦没者への哀悼と恒久平和への願いを新たにしました。浦添市遺族会の宮城實会長は「私たち残された戦没者の遺児として、あの戦争で亡くなられた御霊の永久供養はもとより、沖縄戦を決して風化させてはならない。その語り部として努力して行くことを、ここに誓います」と述べました。曾祖母が対馬丸の生存者で、令和8年度浦添市中学生平和交流団として参列した眞榮城百恵さん(浦西中2年)は「今を生きる世代の代表として、学んで終わりではなく、私たちが次の世代に繋いでいきたい!」と話しました。



9/5 結・ゆいフェスティバル×桑の日フェア

浦添市産業振興センター・結の街で「結・ゆいフェスティバル2026」と「てだこ桑の日フェア」の同時開催を記念して、浦添商工会議所の又吉会頭をはじめ松本市長らによるテープカットが行われました。

屋外出店では、新鮮な野菜や水産加工品の飲食・物販や、電動キックボード体験、移動水族館、屋内では親子で楽しめるパソコン教室や文具フェア、浦添物産展があり、幅広い世代が楽しめるイベントとなりました。

また、今回桑を使った焼き菓子を outletsした浦添工業高校調理科3年生の又吉晴也さんは、「何度も失敗を重ねて完成したものが多くの人の手にとってもらえて、すごく嬉しいです」と話してくれました。



9/7 日頃の訓練の成果で人命救助!

サンエーV21みやぎ食品館の店内で発生した救急事案において、迅速な判断と行動が人命救助に繋がったものとして消防表彰が行われました。

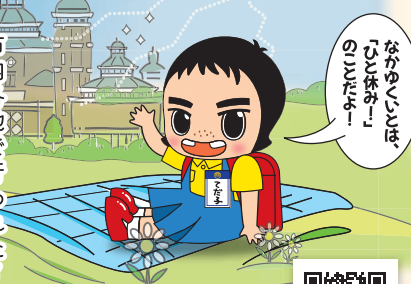
令和8年3月、80代の男性がレジ会計中に倒れ、その場で連携活動を行ったサンエーV21みやぎ食品館店長の宮里樹さん(前列左から2番目)、従業員の楚南未来さん(前列中央)、奥間明日恵さん(前列右から2番目)、根間利江子さん、副店長の玉城満さん、そして店舗に感謝状が贈られました。宮里さんは「スタッフが連携して対応できたのは、2月に心肺蘇生訓練を実施していたことが大きいと感じています。今後もお客様に安心して買い物いただけるように緊急時の備えと連携を一層高めて参ります」と話しました。

話題がいっぱい

なかゆくい

"Let's take a short break"

市内各地で行われたイベントや、まちの話題をお届けします。ここで「なかゆくい」しませんか。



市ホームページ「うらそえピクセス」にも市内のできごとを紹介しています。



8/29・30 県内初!避難所運営を学ぶ研修

沖縄県内初となる「避難生活支援リーダー/サポーター研修」が内閣府主催、沖縄県・那覇市・浦添市の共催により開催されました。さまざまな所属・年齢・性別の約50人が参加し、避難生活についての基礎知識を講義で学びました。また、心身の不調を抱え孤立している高齢者や未就学児を育てるシングルマザーなどさまざまな避難者を想定して、参加者が被災者役とサポーター役に分かれロールプレイをしながら、避難生活における課題解決の視点について話し合い、実践的なスキルを身につけました。

研修資料は無料公開しており、「避難生活支援リーダー/サポーター研修」と検索すると、誰でも確認できます。